

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25℃ ～ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧	AC 100 V , DC 140 V	_____	_____	
	電 流	2 A	適合ケーブル	_____	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	20 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	1000MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的性能	コネクタの挿抜力	φ0.53±0.003 の鋼製ピンで測定する。	挿抜力 0.15 N 以上	○	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。 但し、ロック機構は除く。	挿抜力 70 N 以下	○	—
	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	接触抵抗: 20 mΩ以下	○	—
	耐振性	周波数 10～ 500 Hz、片振幅 0.75mm、加速度98m/s ² で 3方向各2時間試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、正弦半波 6方向各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	コネクタ保持力	圧着結線された適合コネクタを組み込み後、電線に引張加重を加え、測定する。	挿抜力 20 N 以上 	○	—
環境性能	定常状態の耐湿性	温度 40℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①絶縁抵抗: 5MΩ以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 50MΩ以上 (乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	温度サイクル	温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10～15 → 30 → 10 ～ 15 分 を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐水圧性	適合コネクタをかん合した状態で水圧1.8mに 48時間放置する。	コネクタ内部への浸水がないこと。	○	—
	耐気圧性	適合コネクタをかん合した状態で、コネクタ内部に17-圧40kPaを30秒間加える。	コネクタ内部より気泡の発生がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
1	2	DIS-C-00001178	HR. SATO	HY. KOBAYASHI	16.09.23
備考 (1) 上記性能は、適合コンタクトを組み込んだ状態での値を示す。			承認	MO. SATOH	08.07.26
			検 図	HY. KOBAYASHI	08.07.26
			担 当	TY. SUZUKI	08.07.26
			製 図	TY. SUZUKI	08.07.26
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (JIS C 5402) を適用している。 					
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-045137-73	
	製品規格表		製品名	HR22-12WTRA-20SC (73)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL122-0021-6-73	 1/1